

◆◆◆◆

◆◆◆◆ IPT 通信 2019 Vol.4

2019.7.

◆◆◆ [高効率・高品質な菌体分離を実現!] 菌体の濃縮・精製システムの紹介

◆◆

<http://www.iwai-pt.co.jp/>

◆

{{company_name}} {{last_name}}{{first_name}}様

こんにちは、岩井ファルマテックのメールマガジン【Iwai Pharma Tech 通信】です！

先日は七夕でしたが、七夕と言えば天の川ですね♪

天の川には星が無数にかつ濃密に散りばめられており、澄んだ夜空に満点な夜景を演出してくれます。

澄んだと言えば、当社の濃縮・精製技術は、原料液を目的成分が濃密で、かつ不純物のない清澄な製品にすることができます。

そこで今回は、菌体の濃縮・精製プロセスに関する技術を紹介致します！

▼URL:菌体の濃縮・精製

<http://www.iwai-pt.co.jp/achv/b2-1/>

—◆◇目次◇—

◆1:技術紹介

◆2:特徴

◆3:システムの導入メリット

◆1:技術紹介

菌体を利用した産業は、食品・製薬のみならず、分野が多岐に渡ります。その中で、「菌体の分離・濃縮・精製」という課題は分野を問いません。

当社の膜分離による菌体処理技術は、その課題を最適解で、即ち「プロセスの高効率化」、「品質・回収率の向上」を満たした状態で解決致します！

◆2:特徴

膜分離によるシステムの特徴は下記の通りです。

- 一連のプロセスを同一装置で連続運転が可能
- 小容量(数十 kg/day)から大容量(百トン/day 以上)の幅広い処理量のシステムを構築可能
- 菌体の分散状態を維持したまま運転可能なため、凝集化や品質の劣化を起こしにくい
- 非加熱濃縮が可能

◆3:システムの導入メリット

「◆2:特徴」での説明の通り、本システムを導入する事のメリットは次のようになります。

膜分離システム稼働に必要なエネルギーは、循環ポンプのみで済むため、従来法に比べて省エネルギーです。また菌体へのダメージが少ないため、製品品質の劣化を防ぐ事が可能です。さらにシステム中からの菌体リークを起こしにくいため、菌体を高い収率で回収できます。

その他の本システムにおける特徴等に関しては下記 URL から「菌体の濃縮・精製」をご覧ください。

▼URL:菌体の濃縮・精製

<http://www.iwai-pt.co.jp/achv/b2-1/>

実は 7 月 7 日は織姫様がポニーテールだったことから、七夕だけでなく「ポニーテールの日」でもあるみたいです！

これから真夏へ向けて気温が高くなっていきますが、くれぐれも体調にはお気を付けください。

▼お問い合わせはコチラから

<http://www.iwai-pt.co.jp/contact/>

●このメールマガジンは、従来からのお客様、展示会等で直接名刺交換させていただいた方、過去弊社の HP 経由でお問い合わせしていただいた方々にお送りしています。

このメールは送信 専用メールアドレスから配信されていますので、ご返信頂いてもお答えができません。ご了承ください。

●配信停止は下記 URL にアクセスし、設定変更をお願い致します。

URL: {{opt_out_url}}

「IPT 通信」に掲載された記事又は画像を許可なく転載することを禁じます。

Copyright by IWAI PHARMATECH Co., Ltd. 2019